

1. 科目名 (単位数)	人体の構造と機能及び疾病 (2単位)	3. 科目番号	GELA1112
2. 授業担当教員	先崎 章		
4. 授業形態	講義、ディスカッション、ならびに意見発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>この講義は、総合社会科学としての医学の側面についても触れ、生活の質 (QOL) を豊かにする保健・医療・福祉・心理のあり方についても学び、福祉専門職者・心理専門職者として要求される最低限の医療、医学の知識の習得を目標とする。さらに、最新の健康情報の検証も行う。</p> <p>具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心身機能と身体構造及び様々な疾病や障害の概要について、人の成長・発達・老化や日常生活との関係を踏まえて理解する。</li> <li>●生活習慣病とその予防について、健康増進の正しい方策について理解する。</li> <li>●国際生活機能分類 (ICF) の基本的考え方と概要について理解する。</li> <li>●リハビリテーションの概要について理解する。</li> </ul>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人のライフステージにおける心身の変化と健康課題について理解する。</li> <li>2. 健康・疾病の捉え方について理解する。</li> <li>3. 人の身体構造と心身機能について理解する。</li> <li>4. 疾病や障害の成り立ちおよび回復過程について理解する。</li> <li>5. 公衆衛生の観点から、人々の健康に影響を及ぼす要因や健康課題を解決するための対策を理解する。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>毎回の出席票を、月ごとにまとめて提出していただきます。</p> <p>講義の中で一部時間をとって、各人の発表 (コメントで内容を補う) を行ってもらいます。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 1 医学概論』中央法規</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心身の機能と身体構造を自分の体と日常生活に照らし合わせてできるようになったか。</li> <li>2. 生活習慣病の理解と予防を考察できるようになったか。</li> <li>3. 少子高齢社会におけるリハビリテーションを理解し、必要性を説明できるようになったか。</li> <li>4. 厚労省が推進する高齢者の QOL の基本的な考えを理解できるようになったか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、日常の受講態度や学習状況、レポート、期末テスト等を総合して評価する。授業への参加度 30%、レポート 30%、期末テスト 20%、発表能力 20%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>国家試験に十分対応できるレベルを目指します。今この時間に理解して勉強して身につけないと、来期・来年は別の科目を学習していかなければならず時間がとれないので、身につけません。対人支援をする際に、その人の疾病や障害についての知識が、真の理解や支援のために必要になります。</p>		
13. オフィスアワー	<p>講義の前後の時間、あるいは木曜日 (授業、会議のない時間帯)</p>		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 人の身体と精神の成長・発達及び老化	事前学習	教科書 2~20 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第2回	人体部位の名称と各臓器の構造及び機能	事前学習	教科書 33~45 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第3回	器官系と臓器の役割; 心肺系、消化器、生殖器、中枢神経、感覚器	事前学習	教科書 47~55 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第4回	疾病と障害の成り立ちおよび回復過程; 血液、熱中症、熱傷、減圧症、放射線障害、先天的要因、発がん	事前学習	教科書 56~68 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第5回	リハビリテーションの概要と範囲	事前学習	教科書 70~89 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第6回	健康の定義、ICF、ICIDH、公衆衛生、予防医学	事前学習	教科書 22~27 頁、220~222 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第7回	感染症、神経疾患と難病、脳血管障害	事前学習	教科書 93~114 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第8回	虚血性心疾患、不整脈、高血圧、呼吸器疾患	事前学習	教科書 115~121 頁、129~134 頁を見ておく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第9回	睡眠障害、糖尿病、腎疾患	事前学習	教科書 122~125 頁、136~142 頁を見ておく。
		事後学習	出席票の内容を復習する
第10回	その他の内科疾患	事前学習	まだ学習していない疾患を書き出してみる
		事後学習	出席票の内容を復習する
第11回	人体の構造と機能、各種疾患について復習 (国家試験レベル)	事前学習	出席票 1 回~10 回の内容を復習しておく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第12回	ウイルス肝炎、消化器がん、骨粗鬆症、変形性関節症、悪性リンパ腫、関節リウマチ、SLE、難聴	事前学習	教科書 145~179 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する

第13回	精神疾患、精神科医療について	事前学習	教科書 190～195 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する
第14回	認知症、てんかん、虐待について	事前学習	教科書 103～107 頁、16 頁を読んでおく。
		事後学習	出席票の内容を復習する
第15回	高齢者関連事項	事前学習	教科書 202～218 頁を読んでおく
		事後学習	出席票の内容を復習する